



卒業される皆さん、心よりお祝い申し上げます

強みを生かして困難を乗り越える



学校法人中越学園 理事長
長岡大学 学長
村山 光博

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、これまで卒業生を温かく見守り、支えてこられたご家族の皆様にも、心からお慶び申し上げます。

皆さんは、これから社会人としての一步を踏み出すこととなりますが、この学生生活で身につけた力を存分に活かして、社会の中で大いに活躍されることを期待しております。

ところで、皆さんが本学に入学した2020年は、ちょうど新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が日本に入ってきた年でした。この感染拡大を防止するため、4月2日に予定されていた入学式を中止とし、授業は開始日を5月11日に

延期するとともに、7月いっぱいまでは自宅でオンライン授業を受講してもらいました。この間、キャンパスに来る機会はほとんどなく、大学での新しい友達を作ることも難しい状況にありました。入学したばかりの皆さんにとっては、とても不安な日々だったのではないかと思います。2020年の後期からは対面授業に戻し、ようやく大学に通学してもらえる状況になりました。その後もしばらくはコロナ禍の制限はありましたが、年次を重ねながら、様々な活動に積極的に取り組む皆さんの姿を拝見でき、大変嬉しく思っておりました。

皆さんは、大学生活のスタートで色々と苦労されたわけですが、このような経験はやろうと思ってやれるものではありませんし、これからの人生においては皆さんの「強み」となるに違いありません。生きていく中で何かの壁にぶち当たった時には、ぜひ、その強みを生かして困難を乗り越え、さらに成長し続けることを願っております。

最後になりますが、皆さんの今後のご活躍を心よりお祈りし、お祝いの言葉といたします。

卒業生・在学生からのメッセージ

卒業までを振り返って

第17代学友会 会長
寄藤 龍輝 (4年)



卒業までを振り返ってみると、本当にあつという間の4年間でした。入学当初はコロナ禍ということもあり、この先どうなるのだろうと不安でしたが、そんな不安がなくなる程充実したあつという間の日々を送りました。

このような日々を送ることができたのは、自分が大学に入学し一步踏み出す勇気を出したからだけでなく、何よりサークルや学友会、ゼミナールの仲間や教職員の皆様が私を支えてくれたからだと考えております。卒業するにあたり、皆様にはこの場を借りて心より御礼申し上げます。4年間、本当にありがとうございました。

最後に、後輩の皆さん、大学生活の4年間は本当にあつという間です。自分の趣味、友達との付き合い、学業など様々なことに積極的に挑戦してください。そして、大学生活に悔いが残らないように過ごしてください。

感謝

第18代学友会 会長
早川 寧音 (3年)



卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。在学生一同心よりお祝い申し上げます。

私たちが在学生は、学業や部活動、サークル活動など様々な場面を通して先輩方の姿を見てきました。先輩方の何事にも努力を惜みず、探求し続ける姿はいつも私たちの目標であり、憧れでした。また学業の場面以外においても、先輩方は優しく接して下さり、共に歩むことができた日々は、私たちが在学生にとってかけがえのないものとなっています。先輩方が築き上げてこられた伝統を受け継ぎ、長岡大学のさらなる飛躍を目指し、在学生一同、尽力して参ります。

最後になりましたが、皆様と出会い、共に大学生活を送ることができましたことに感謝するとともに、これからの皆様のご健康と今後ますますのご活躍を祈念いたしまして贈る言葉とさせていただきます。



各ゼミナールの卒業生と担当教員メッセージ

鯉江康正ゼミナール



卒業おめでとうございます。今年度は最後のゼミとなるにもかかわらず、素晴らしい活動をしてくれて、本当に良いゼミ生に恵まれました。ありがとう。

社会に出たら、色々と苦労することもあると思いますが、ゼミで活動した経験は必ず役立つと思います。この経験を活かして活躍してください。

米山宗久ゼミナール



卒業おめでとう。

これから旅立っていく皆さんには、ぜひ大学での経験から得られたこと、「コミュニケーションの大切さ、情報収集力の重要性、人のつながりの多様性」をぜひ忘れずにいて欲しいと思います。皆さんの将来に期待しています。

広田秀樹ゼミナール



卒業おめでとう。多数の高度な講義を合格し卒業することは、それ自体、人生の大勝利です。よくがんばりました。皆さんの人生は、いよいよこれからです。どんな困難やつらいことがあろうが、「断じて負けない」という強いスピリットで前進することです。長岡大学は、皆さんをずっと応援します。

石川英樹ゼミナール



皆さんの大学生活は、コロナ禍の混乱で入学式は中止、授業はオンライン、という異例のスタートでした。その後も収束は遅れ、私自身、皆さんと共に試行錯誤の4年間でした。それを全うした皆さん、ぜひ自信を持って下さい。たまには、これからの社会での様々な経験を共有して下さい。皆さんのご健勝を祈念しています。

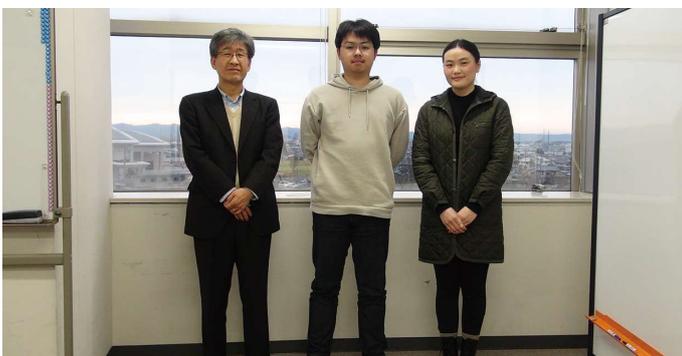
山川智子ゼミナール



「時間が足りない!」という場面がこれからどんどん増えてゆきます。そんな時は意図的に決断を早くしてみてください。何も考えず決めるのではなく、これまでの経験や学び、直感を信じての電光石火の決断です。

みなさんの健闘を祈ります。

権五景ゼミナール



卒業すると、これまで以上に重要な決断を迫られる場面がたくさんあるでしょうね。しかし、深く悩む必要はありません。悩むことは人間の進化の副作用であり、行動に移すことが大切です。行動を通して経験を積むことで、あなたの人生は熟していくでしょう。心からの祝福を送ります。

栗井英大ゼミナール



卒業おめでとうございます。工場見学会では大変な事も多かったと思います。皆さんの活躍でオープンファクトリーへの道を進めることができました。ありがとう!

社会で壁にぶつかった時には、ゼミでの経験を思い出し、そして、明るさとプラス思考と熱意で人生を切り拓いて下さい。活躍を期待しています!

坂井一貴ゼミナール



卒業おめでとうございます。

ウォルト・ディズニーは「ディズニーランドは永遠に完成しない。この世界に想像力が残っている限り、成長し続ける。」と残しています。

「永遠の未完成」は人も一緒です。謙虚な気持ちを持ち学び続けることで成長し豊かな人生が送れるでしょう。皆さんの幸せを願っています。

各ゼミナールの卒業生と担当教員メッセージ

生島義英ゼミナール



ご卒業おめでとうございます。

大学時代の様々な活動、ゼミナールの活動を通じて得た様々な経験は、今後の人生にきっと役に立つ時が来ると思います。また、大学での友人は、一生の友になります。友人を大切にして今後も親交を深めてください。最後に、皆様方の益々のご活躍を祈念いたします。

吉川宏之ゼミナール



卒業おめでとうございます。振り返ってみると、新型コロナウイルス感染症の影響で、想像していた学生生活と違っていた人も多いのではないかと思います。これからも変化を乗り越えて行けることを期待して、一言とさせていただきます。

百合岡雅博ゼミナール



明るい雰囲気づくりとていねいな作業でゼミを引っ張ってもらい、ありがとうございました。

新しい環境でのチャレンジを楽しみ、焦らず、地道に積み重ねながら、これからの大きな社会の変化に対応できる力を身につけてください。

中村大輔ゼミナール



ご卒業おめでとうございます。みなさんの大学生活はコロナ禍の4年間でした。高校時代に思い描いていた大学生活を満喫できなかったかもしれません。しかし、この4年間を振り替えればすべてそれが良い経験であり、今後の社会人生活でも大いに役立つこととでしょう。これからの活躍を祈念します。

牧野智一ゼミナール



ご卒業おめでとうございます。大学生活で多くの知識を身に付け、掛け替えのない経験をしてきたはずで、それらの知識や経験を活かし、皆さんが社会で活躍されることを楽しみにしています。そして、皆さんの人生が多くの笑顔であふれ、幸せであることを願っています。

喬雪氷ゼミナール



ご卒業おめでとうございます。中村天風は「人生のすべては積極精神で決定される。積極的な人は、自分の人生を前向きに捉え、自分自身や周囲の人々に対して前向きな態度を持つ。積極的な心構えを持つことは、人生を切り拓くために必要である。」と説いています。皆さんもこれから、前向き思考で人生を歩みましょう。

高島幸成ゼミナール



ご卒業おめでとうございます。
今年度の皆さんは難しいことに積極的に挑戦し、苦しいことがあっても最後までやりきっていました。この経験は社会生活でも必ず活かされます。ぜひ、難しいと思えるものにも挑戦し、粘り強く前へ進んでください。皆さんの人生が素晴らしいものになりますように！

深谷慎介ゼミナール



ご卒業おめでとうございます！
ところで皆さん！卒業してからこそ学びましょう！学びとは、思い込みとあきらめの闇を切り裂き、困難を打ち砕く、自由とワクワクの光なのです。時代の荒波を乗り越え、人生を我がものにする力なのです。
皆さんの今後が、本当に実り多いものであるよう祈念します！

30年を振り返って



副学長
鯉江 康正

研究テーマとしては、30代から40代は新潟県や長岡市の産業構造分析や所得分析、40代から50代は北陸新幹線の地域経済への影響分析、人口減少下における地域への影響分析、50代から60代はゼミ生とともに「まちの駅」をフィールドにした地域の在り方の調査などを行ってきました。在職中の出来事としては、2001年の長岡大学の開学、2004年の中越地震が忘れられません。その後、学部の改称、学科増設と学科廃止、定員減と定員増など様々な経験をさせていただきました。また、長岡市を中心に、様々な委員会

にも参加させていただき、多くのことを学ぶことができました。

その中で、地域経済学の学徒である私が得たものは、外的な力で活性化を図ることは、一時的には効果が期待できるが、長期的な観点からは地域内部での自発的な協調・協力こそが地域を支える力となるということでした。少子高齢化が進み人口減少が避けられない地域において、地道な活動こそが地域を支え、真に豊かな「まち」を形成できる第一歩であると私は考えております。

1994年からの30年間、ありがとうございました。

退職のご挨拶



経済経営学部 専任講師
関 義夫

令和5年度末(2024年3月末)で退職し、現役生活を引退することになりました。

微力ながら長岡大学の教育活動等にかかわれたことを大変うれしく思います。

数十年前に、関東から始めて新潟県に来た当初は、長岡の雪の多さに戸惑いも感じましたが、雪国での生活にも順応でき、たいへん充実した大学生活を送ることができました。

この間、文科省の大学改革をはじめとする制度的変化への対応等、工作上、大変なこともありました。今となっては、その忙しさも良い思い出です。

また、長岡短期大学を改組転換しての4大化(今日の長岡大学)の作業にかかわれたことを大変うれしく思います。

東京で複数の大学を掛け持ちで非常勤講師をしていた時の忙しさとは違い、長岡大学での生活は、忙しさの中にも時間がゆったりと流れるような心地よさがありました。

ここで培った経験は、私の人生にとっての大切な思い出の一つとなりました。お世話になったみなさまのご活躍とご健康を心よりお祈り申し上げます。今まで、本当にありがとうございました。

退職にあたって



経済経営学部 専任講師
高島 幸成

私が長岡大学に着任したのはコロナ禍が全世界を覆った2020年の4月でした。入職と同時に1カ月の授業延期と、その後の遠隔授業による前期授業の対応に追われ、日々があわただしく過ぎていきました。在任期間が4年となってしまったため奇しくも、2024年3月に卒業する学生と同じタイミングで大学に入り、同じタイミングで出ることとなりました。

この期間、学生たちと過ごした多くの時間は、私にとってかけがえのない財産であると考えております。皆さんの成長の様とそれを傍で見る

ことのできた実感は、私に大きな喜びと満足を与えてくれました。特に地域活性化プログラムで共に活動をしたゼミ生達には、各年度、大変な課題を最後まで走りきってくれたことに感謝しております。

また、ゼミ以外の授業で履修してくれた学生の皆さん、学内業務でお世話になった教職員の皆様、ゼミ活動などでお世話になった長岡市の皆様のおかげで、どうかやってくることができました。これまでのご協力に心から感謝申し上げます。

2023年度 最優秀卒業論文および最優秀地域活性化活動取組決定!

最優秀卒業論文

武満 将也 (中村ゼミナール)

株式会社ニトリホールディングスと株式会社良品計画の経営分析報告書



本論文は、株式会社ニトリホールディングスと株式会社良品計画について経営分析を行い、どちらが投資先として相応しいと考えられるかを検討した論文です。本論文は両社の財務諸表を多面的に分析し、分析結果をビジネスモデルと関連付けて評価しています。さらに、企業価値の計算を通じた理論株価の計算までを行いました。その結果として、本論文ではニトリの方が投資先として相応しいと結論付けています。

これらの分析は学部生としてとても高い水準であると認められ、最優秀卒業論文に値すると評価されました。また、審査会では発表会の質疑応答において教員から寄せられた多くの質問にも堅実に返答していたことも高く評価されました。

最優秀地域活性化活動取組

石川ゼミナール

栃尾地区ブランディング事業～他地域との灯りコラボへの挑戦

今年度の石川ゼミは、栃尾地区活性化事業5年目という節目を迎え、新規取組への挑戦と既存取組の拡張という両面で進化を目指しました。新規取組は岐阜県大垣市の灯りイベント「万灯流し」との協働です。トチオノアカリ協議会とともに活動を進め、現地主催団体との交流関係を築きました。既存取組としては、糸繰り枠ランプ市販化プロジェクトで最終試作品を完成しました。さらに、トチオノアカリ・イベント活性化(①地域住民との協働によるインスタレーション、②フード販売、③ランプキット販売とスタンプラリー開催)で、来場者数や売上金額・個数等の大幅な前年実績超えを実現しました。以上による地域活性化への寄与が評価されました。



2023年度卒業生の進路

就職支援室メッセージ

1. 就職内定先

建設業	小売業
大河津建設株式会社	アクシアルリテイリンググループ
株式会社加賀田組	イオンリテール株式会社
株式会社国土	株式会社 I DOM
大栄産業株式会社	アーケランズ株式会社
製造業	株式会社コメリ
越後製菓株式会社	株式会社クスリのアオキ
遠藤鋼機株式会社	株式会社北越ケース
株式会社コロナ	新潟トヨタ自動車株式会社
佐渡精密株式会社	株式会社日産サティオ新潟西
株式会社SANKA	株式会社川内自動車
栄通信工業株式会社	株式会社丸山自動車
Jマテ.カッパープロダクツ株式会社	株式会社ビックカメラ
第一ニットマーケティング株式会社	株式会社メガネトップ
株式会社たかの	情報通信業
津田工業株式会社	株式会社 I 2C
株式会社難波製作所	NECネクサソリューションズ株式会社
新潟関包スチール株式会社	株式会社NS・コンピュータサービス
新潟太陽誘電株式会社	株式会社エヌ・シー・ティ
バクマ工業株式会社	トランスコスモス株式会社
株式会社本宏製作所	株式会社ピーエスシー
水島鉄工株式会社	株式会社ミロク情報サービス
三星金属工業株式会社	サービス業
明道メタル株式会社	HRTニューオータニ
理研製鋼株式会社	ヴィームスタジアム株式会社
卸売業	Jマテ.ホールディングス株式会社
株式会社アジカタ	株式会社新潟県厚生事業協同公社
遠藤商事株式会社	HITOWAライフパートナー株式会社
神山物産株式会社	医療福祉
株式会社たちばな	社会福祉法人刈谷田福祉会
新潟日野自動車株式会社	社会福祉法人長岡三古老人福祉会
日産部品新潟販売株式会社	運輸業
日本食研株式会社	越後交通株式会社
日本住環境株式会社	飲食サービス業
株式会社マルタケ	株式会社アントワークス
株式会社諸長	不動産業
リコージャパン株式会社 新潟支社	高頭不動産株式会社
金融/保険業	株式会社ファイブイズホーム
株式会社第四北越銀行	公務
株式会社大光銀行	上越市役所
三条信用金庫	柏崎市役所
岡三にいがた証券株式会社	自衛官一般曹候補生

就職支援室

近藤 弘康

キャリアコンサルタント

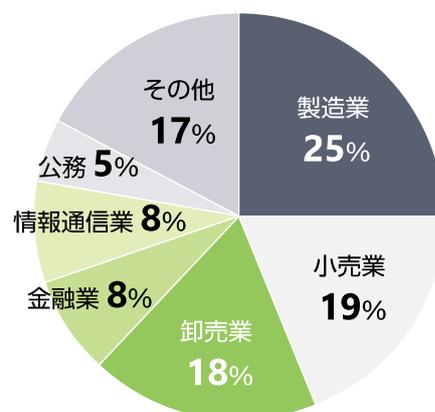


卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。昨今、企業の採用活動は早期化・長期化が進んでおり、皆さんの就職活動にも大きく影響しました。また、いくら売り手市場とはいえ、それは全企業に当てはまることではなく、苦勞することも多かったと思います。

皆さんとは企業見学バスツアーや学内企業説明会、就職相談など、就活サポートを通して関わる機会が多くありました。苦勞して内定を得たときの喜びは格別だったと思いますし、私たちもその瞬間に立ち会えることが、仕事への「やりがい」につながりました。

いよいよ長い社会人生活がスタートするわけですが、ときには「自分はこの仕事に向いていない」と落ち込むこともあると思います。しかし、それは「向いていない」のではなく「慣れていない」だけかも知れませんし、色々な理由が考えられると思います。そんなときは早々に結論を出そうとせず、いつでも就職支援室まで連絡してください。また、近況報告だけでもよいですので、時々顔を見せてもらえたら嬉しいです。皆さんの今後のご活躍を心より応援しています。

2. 就職内定業種別内訳



Webアンケートのお願い

本学では、本誌による皆様への情報提供を充実させていきたいと考えています。そのため、今後の制作の参考とさせていただきますのでお手数ですがWebアンケートにてご意見、ご感想をお寄せください。ご協力お願いいたします。

<https://forms.gle/oHWWXq4wCfwPL2g19>

